



大きくなって帰ります

10/21 共栄牧場で下牧

春に町営牧場に来てから約5カ月が経過し、冬の到来を前に産まれた牧場に帰る日が来ました。

夏の間には牧草をたくさん食べて大きくなった牛たちは、入牧の時に乗ってきたトラックに寄せられると少し窮屈そうでした。

大きく健康に育った牛たちが、これからたくさんの牛乳を出して、地域の酪農業を支えていてくれることでしょう。



困ったことはわたしたちまで

10/22 行政相談懇談会

行政相談員でご存じですか。

道路の案内標識が分かりづらい、手続きや申請をどこにしたらよいか分からないなど、国の行政全般の仕事への苦情や質問、意見を受付して解決へのお手伝いをする無償のボランティアです。

この日は、幕別町の2人の行政相談員の呼びかけで、懇談会を開催し、集まっていた方からいろいろな意見を伺いました。

叙勲おめでとうございます

11/3 齊藤順教さんが瑞宝双光章を受賞



昭和57年11月から保護司を努め、犯罪を犯した人々の社会復帰に尽力してきた、忠類幸町の齊藤順教さんが、11月3日、瑞宝双光章(更正保護功労)を受章しました。

昨年1月まで、町内のお寺で住職を務めていた齊藤さん、これまでに扱った事例は、みな更正したそうです。

任期は残り2年ですが、受章に恥じないよう、これからも努めたいと語っていました。

きれいなまちにと願いながら

10/24 秋の全町一斉クリーン作戦

寒い朝でしたが、たくさんの方が参加してくれた、秋の全町一斉クリーン作戦。今年もたくさんのゴミを拾い集めました。道端の草木が少なくなり目立ち始めたゴミを拾う姿を見て、通り過ぎるドライバーの皆さんが、「ポイ捨てをしない」と思ってくれるといいですね。



華 やかな踊り、見事なお手前

11/3 芸術祭



毎年恒例のまくべつ芸術祭。今年も一般舞台を取材するため、百年記念ホールに伺いました。舞台では、ちょうど民謡が披露されている最中で、力強いこぶしがホールいっぱいに響き渡っていました。その後、舞台には小さな子どもが、お師匠さんに日頃習った踊りを、かわいらしく披露してくれました。

また、作品展示などと合わせて、お茶室では薄茶席が設けられ、訪れたお客さんを目の前にして、リラックスした雰囲気の中にもどころか、作法に厳しい茶道の世界らしい、荘厳な雰囲気の中、お弟子さんが見事な御手前を披露していました。

ふるさとに思いをさせて

11/7 東京幕別会総会・懇親会

第26回東京幕別会総会・懇親会が東京の霞が関ビルで開催されました。

ふるさとを離れ、東京などで暮らす幕別町出身者が、久しぶりに再会し、幕別町産の農産物を調理した料理を味わいながら、ふるさと幕別町の話や、昔の思い出話で、時間があっという間に過ぎるほど、話が盛り上がっていました。



うつ病への理解が大切です

11/15 幕別町自殺予防講演会

自殺予防講習会という、ちょっとショッキングな名前の講演会が、おびひろメンタルクリニック院長の佐々木青磁先生を講師に保健福祉センターで開催されました。

ストレスを多く抱え、うつ病になり、自殺をする方が、全国で毎年3万人を超える状況です。最悪の事態となる前に、家族や専門の医療機関に相談し、うつ病への正しい理解が必要だと、考えさせられる講演会でした。

がっかり・・・せっかく直してもらったのに

みなさん、この写真はなんだと思いますか？ミステリーサークルのような神秘的なものではありません。実はこれ、札内川河川敷のサッカー場が、何者かに車で乗り入れられ、荒らされた跡なのです。札内川河川敷にはテニスコートや野球場が整備されていて、サッカー場も多くのプレイヤーに利用されています。しかし・・・こんな残念な姿に・・・。



そのサッカー場を中学生選手が利用することが多い、一般社団法人十勝地区サッカー協会さんが、中学校の先生たちのボランティアの手を借り、業者さんに依頼して芝を補修してくれたのが11月の3日。その矢先のできごとでした。補修には約50万円ほどかかったそうで、心無い悪質な行為は許しがたいです。

軽い気持ちで、広い場所だから車の運転を楽しんだだけなのかもしれませんが・・・これは立派な犯罪です。

木の香りっていい香りだね

11/17 つくし第2学童完成見学会

このほど完成したつくし第2学童保育所。12月1日から供用が開始されるのに先立ち、完成見学会が開かれました。つくし第2学童保育所は、通所する児童の増加に対応する形で建設されましたが、地場産のカラマツなどの木材がたくさん使用され、木目の美しさと、まるで森の中にいるような木のいい香りに包まれます。子どもたちも元気いっぱい楽しんでくれることでしょう。



パパママもまだまだ勉強するぞ

11/19 札内東中で「おとなの寺子屋」

札内東中学校PTAの企画で初めて開催された「おとなの寺子屋」。授業のほかに「部活動」の文字まで(笑)。日頃、「勉強しなさい！」と大きな声で叱咤激励する側のパパとママ。授業参観以外ではなかなか入ることのない中学校の教室の小さなイスに座り、久しぶりに受けた中学校の授業。理科の実験まであったようですが、緊張と懐かしさの入り混じったすてきな笑顔が見られました。

甘いクリスマスツリーが完成!

11/19 子育て支援センターで親子行事食を

子育て支援センターでこの日、子どもが喜ぶクリスマス料理を親子で楽しみながら作るイベントがありました。サンドイッチで作ったツリーにたくさんジャムなどを塗り、ホイップクリームや星などで飾りつけ。ヨーグルトのパフェも作りました。一足早いクリスマス気分を味わった子どもたち。口元には、たくさんの「甘いプレゼント」がついていましたね。とてもおいしかったですよ。



きらり!ちびっこ ~親子で行事食・子育て支援センターで~



子育て支援センターで取材をしていると、親子の間を歩き回りながらお手伝いをしている人たちが。そう「この人たち」は、すきやき隊と呼ばれる育児支援ボランティアの人たち。子育て最中でがんばっているお母さん・お父さんを、あなたも応援しませんか?
◆問い合わせ先
子育て支援センター
(☎【幕】26-4467)



まくべつらしい紙芝居が完成!

11/20 オリジナル紙芝居コンクール授賞式

図書館開館20周年を記念して募集した、オリジナル紙芝居。脚本部門大賞の工藤あゆみさんと、原画部門大賞の岡部かおりさんの手で「パオくんのたのしいいちにち」が完成し、授賞式のあと、たくさんの親子の前で初披露されました。幕別の特色あふれるキャラクターがたくさん出てくる紙芝居に、子どもたちも改めて幕別に興味を持ってくれると嬉しいですね。

KARAの曲で毎日ノリノリダンスしてます♪



みな さとね
三品 沙音琉ちゃん
(北町)
平成21年12月25日生
パパ仲幸さん・ママ理可さん

兄の峻登と日々格闘中!!元氣いっぱいデス。



すきもと ともや
杉本 智塾ちゃん
(古舞)
平成21年12月13日生
パパ宏俊さん・ママ美由紀さん

いたずらっ子だけど笑顔がかわいいうる唯です。



こもり るい
小森 琉唯ちゃん
(忠類栄町)
平成21年12月5日生
パパ正美さん・ママ葉さん



募集内容

来月は平成22年1月生まれのお子さんです。12月10日(消印有効)までに写真(デジカメデータ可)と20字程度のコメント、住所、氏名(パパとママも)、生年月日を企画室企画情報担当までお寄せください。お子さんのお名前には必ずふりがなをつけてください。メールでの応募もお待ちしています。
E-mail:koho@town.makubetsu.lg.jp わが家のアイドル宛